

平成29年6月の労働市場の動き

(求人倍率)

- 大阪府の平成29年6月の有効求人倍率(季節調整値)は1.58倍となり、前月より0.01ポイント上昇となった。
- 新規求人倍率(季節調整値)は2.42倍となり、前月より0.24ポイント低下となった。

(求人・求職の動き)

- 6月の新規求人数(季節調整値)は前月比7.1%減となり、有効求人数(同)は前月比0.1%増となった。
- 新規求職申込件数(季節調整値)は前月比2.1%増となり、有効求職者数(同)は前月比0.4%減となった。
- 6月の新規求人数(原数値)を前年同月と比較すると6.0%増となった。これを主要産業別にみると、建設業(前年同月比4.3%増)、製造業(同8.7%増)、情報通信業(同14.8%増)、運輸業、郵便業(同10.3%増)、卸売業、小売業(同4.3%減)、学術研究、専門・技術サービス業(同1.7%減)、宿泊業、飲食サービス業(同2.4%増)、生活関連サービス業、娯楽業(同4.4%増)、教育、学習支援業(同2.4%減)、医療、福祉(同9.9%増)、サービス業(他に分類されないもの)(同8.0%増)となった。

